

【技術分類】 3 - 5 - 3 矯正治療 / 保定用器材 / 補隙装置

【技術名称】 3 - 5 - 3 - 1 スペースメインテナー

【技術内容】

小児歯科において、乳歯の欠損により、隣接する歯が移動するのを防止する器具である。補隙装置ともいう。

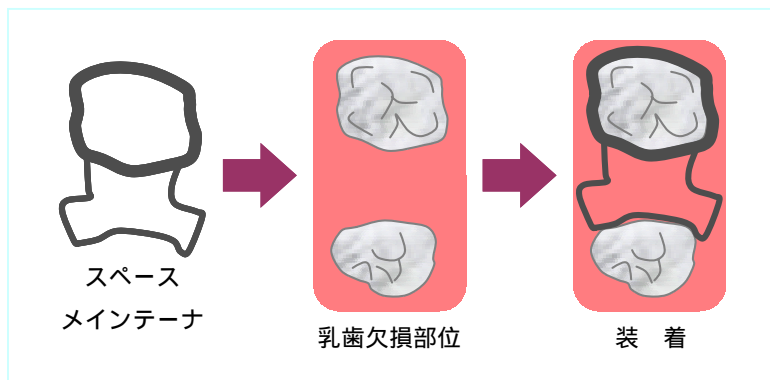
材質は固定歯への固定に使用するバンド、ワイヤーはステンレス鋼など金属製である。形状は固定歯の周囲にバンドが固定され、隣接する歯側面に沿う形状のワイヤーがろう付けなどで固定されている。患者一人一人の矯正に合わせてデザインされ、作製される。

スペースメインテナーは固定歯にセメントで固定するものが多いが、着脱可能な可撤式のものもある。

乳歯の役割として噛むことも重要であるが、隣接する歯を正しい位置に維持させる役割がある。従って、乳歯がその役割を終えて永久歯に生え変わるまでに間にう蝕などのために欠損すると、隣接する歯は正しい位置から移動して、新しく生えてくる永久歯の位置を埋めてしまう可能性がある。スペースメインテナーはこの歯の移動を防止するために使用される。

【図】

図1 スペースメインテナーと装着



【出典】

出典：本標準技術集のために作成